

トケンラン

Cremastra unguiculata (Finet) Finet

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

稀産の植物であり、減少傾向が認められる。(現況:R-)

形態

サイハイラン属の植物は、日本全体と同様本県にも2種を産するが、近縁種のサイハイランとの大きな相違点は、本種が偽球茎に2枚の葉を頂生するのに対して、前者はるかに大きな植物で、偽球茎に頂生する葉は1枚が普通である。また、サイハイランは、紫紅色を帯びた淡緑褐色の多数の花を下向きに着けるのに対して、本種では黄褐色の地に紫の斑点を持つ数個の花を、横向きに着ける。

国内分布

北海道、本州、四国に産する。九州(熊本、大分両県)にも記録があるが現状は不明。朝鮮(済州島)にも分布。

県内分布

奥能登および白山麓をふくむ南加賀区。

生態など

地生の多年生草本。開花期は5~6月。

生育環境

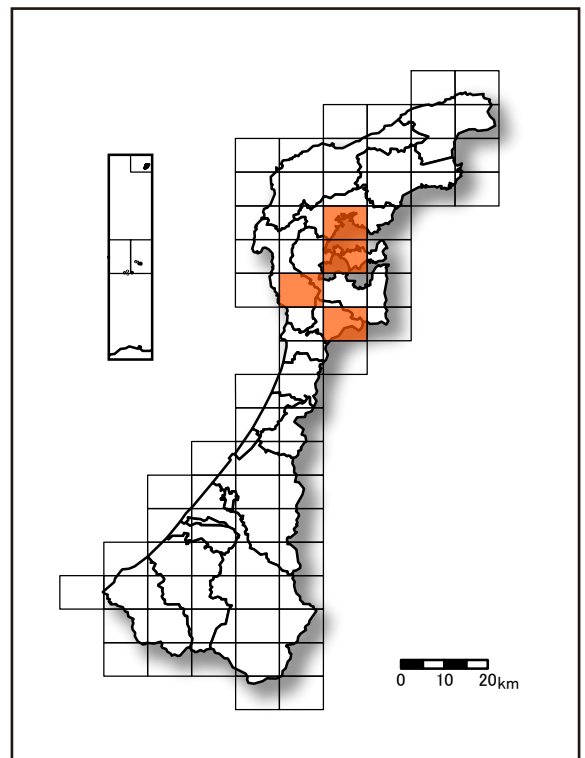
夏緑樹林の林床。

危険要因

園芸採取、自然遷移、その他。



小野ふみゑ・2007年5月27日・能登



県内の分布